

とうきょうすくわくプログラム活動報告書

施設番号 66-0195
施設名 くりのみ保育園
施設所在地 練馬区東大泉7-14-13
法人名 社会福祉法人 大泉きくみ会

1、活動のテーマ

英語

<テーマの設定理由>

保護者の方の仕事やその他、外国との接点を持つ家庭が増えてきています。また、「外国語教育」に関心を示す保護者も大変多く、将来、よりグローバルな世界に関わっていく子どもたちに外国語が楽しいもので、異国の文化や言葉に触れ合う機会を日常の保育生活の中で提供し、楽しみながら異文化交流に触れるために「英語」に設定しました。

2、活動スケジュール

令和6年9月～令和7年3月まで

3、活動の為に準備した素材や道具、環境の設定

外人講師、Ipad、プロジェクター

4、探索活動の実践

<活動の内容>

各クラスに定期的に外人講師が入室し、一緒に遊びます。年齢に合わせて、読み聞かせ、歌遊び、ゲームなどを行います。外人講師は指導の間は英語のみで話をし、子どもたちもジェスチャーや片言の英語でコミュニケーションをとります。また、ハロウィンやクリスマスなどは子どもたちもそのイベントレッスンに合わせて、自分たちもステックやマント、お面などを制作し、イベント当日だけではなく、その前後からも気分の盛り上がりを経験し、外国の文化を思う存分に楽しみ、回を重ねることにより、日本語と英語の垣根をストレスなく取り入れています。

<活動中の子どもの姿・声・子ども同士や保護者との関わり>

1歳児は担任にしがみつきながら回数が増すにつれ担任から、離れて、タッチをしたり、一緒に音楽に合わせて踊ったりする様子が見られました。

2歳児はなんとなく言葉の雰囲気を理解し、曲に合わせて、外人講師と一緒に踊ります。英語による読み聞かせでは講師の豊かな表現力につられて、笑いが起こります。

3歳児は「英語の時間が楽しい♪」と理解していて、外人講師が入っている来るのをワクワクして待っています。講師が話す英語を真似をしながらコミュニケーションを取る姿も見られます。自分の話す言葉が通じると何度も話しかけている姿が見られます。

4, 5歳児は英語を言葉と認識し「hold hands」「become round」と言われると、手を繋いで丸くなったり、「what is the weather today?」と言われると、以前はカードの絵を見ながら答えていた天気を自分で判断して、返事をして自らコミュニケーションを取ろうとする様子が見られます。英語とは楽しいものという感覚が出来上がってきているように感じます。

クリスマススイパント2歳児
ゲームを楽しんでいます



クリスマススイパント4・5歳児
英語のみの絵本の読み聞かせ
絵本の世界を楽しみます
感動したり、笑ったりと



クリスマススイベント4・5歳児
ゲームも英語のみで行われます。色々な言語??飛び交
いながら、驚きの声も「ohhkk」と肩が上がりたりし
て心なしかみんな、オーバーリアクションです(笑)



クラスでもIpadを使って、講師の映像をみたり、一
緒に英語でゲームをしたりします。発音は先生より子ど
もの様子がネイティブです(笑)

5, 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

「英語」を楽しんでいると感じてほしいという事で「一緒に遊ぶ」をテーマに講師が来園する日以外にも、様々なツールや手段を使いながら、活動の日常化と全クラスへの導入を進めて来ました。

年齢ごとに自然な反応を示してくれる子どもは、それぞれの速度で自分の中に英語をしみこませていってくれました。また、英語、日本語の区別もなく楽しい、恥ずかしいの感情でその時を楽しんでいく子どもたちが可愛らしかったです。

日本語が話せないお友達が転園してくると、初日から子どもたちがその子の回りに集まりながら、「私、英語話せるから」「僕も教えられるよ」と自分たちがしってる言葉やジェスチャーを交えながら子どもたちだけのコミュニティが出来上がっていました。在園している子たちに誘われ、あっという間に鬼ごっこを楽しんでいる姿が見られました。

特別ではなくて普通が重なることにより、大人は壁を作っていないようなことも子どもたちは笑顔で乗り越えていきます。今回の英語導入がきっかけでコミュニケーションにたいして、臆することなく、笑顔で進んでいけることを実感しました。